

アビリンピック熊本大会2026

練習課題

木工B

1 競技課題

次の仕様に従い（製作課題の原図は別紙1のとおり）、作品を製作すること。

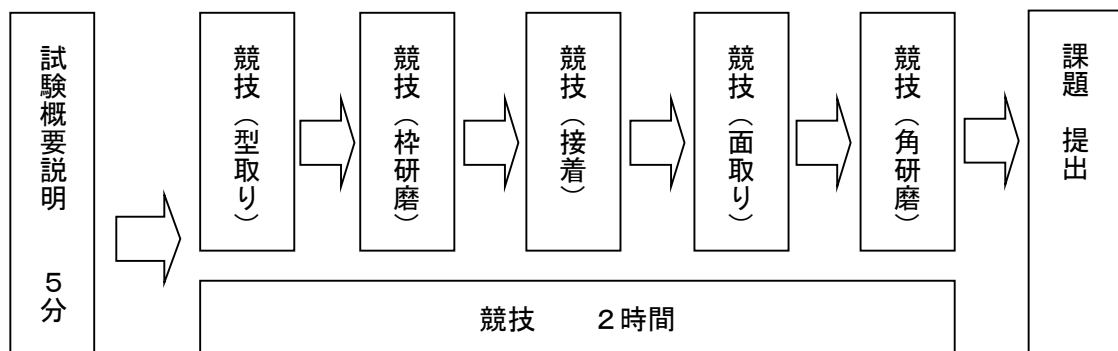
（実際の競技ではこれと同程度で異なる内容とすることもあります。）

2 実施内容及び実施手順

- （1）競技前に試験概要の説明を行い、競技を行います。
- （2）競技中、糸鋸の刃が折れた場合には、試験委員に知らせてください。
- （3）すべての作業が終わりましたら、試験委員に知らせてください。

3 実施時間【 全体 2時間（予定） 】

- ・ 試験問題説明 5分
- ・ 競技時間 2時



4 競技審査のポイント

競技内容は、作業時間・作業方法・加工の精度・できばえ・材料交換・安全について減点法で採点します。

5 注意事項

- (1) 競技中は、会場に準備してあるもの以外の使用を禁止します。
- (2) 競技中は、工具等の貸し借りを禁止します。

6 支給材料

作業材料として下記のもので用意支給されます。

- (1) 木板（材質：ハックベリー）外寸 15cm×15cm 厚さ 12mm
- (2) シナ合板（裏板用） 外寸 15cm×15cm 厚さ 5.5mm

7 指示事項（制作方法）

1. あらかじめ主催者が用意した材料を原図に従って、糸鋸で型取りをする。
（穴開けは、糸鋸の刃を入れるため「魚の口」の部分は貫通させ、「魚の目」の部分は深さ 4 mm程度にとどめ貫通させないこと
2. 枠部分を紙やすりで研磨する。
3. 枠部分をもう 1 枚の木版とボンドで接着する。
4. 魚の部分を紙やすりで研磨する
5. 魚の部分を枠に収めて提出する
6. 加工は木地仕上げをして、塗装はしないこと

木工B職種 使用工具一覧表

1. 選手が持参するもの

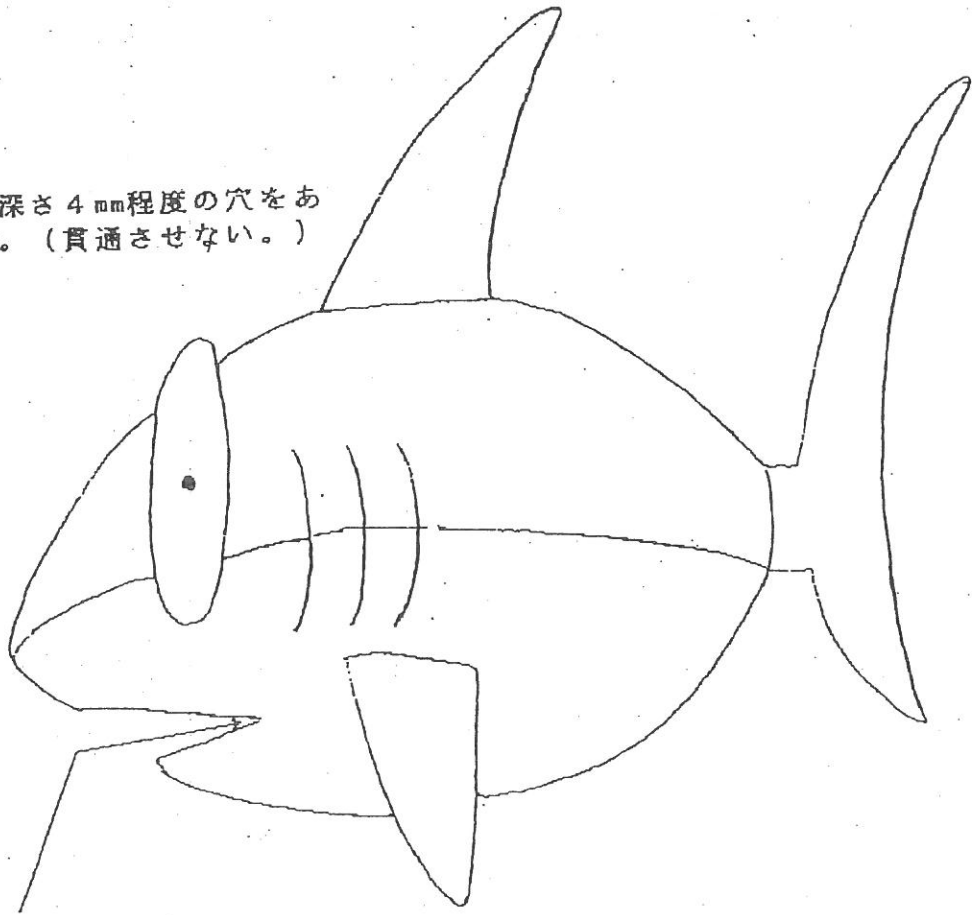
特にありません。

2. 会場に準備されているもの

品名	規格	数量	備考
糸鋸及び糸鋸刃		5	糸鋸刃はセッティング済
作業台		2	研磨する際に使用
電気コード		2	糸鋸に使用
紙やすり		選手分	
木工用ボンド		選手分	
竹ブラシ、ぼろぎれ		選手分	

木エビ

目は深さ4mm程度の穴をあける。(貫通させない。)



糸のこの刃を入れるので貫通させる。